

日刊 動労千葉

86. 6. 16

No. 2267

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五、六（公衆）〇四七二、二二七二、七二〇七

「2波のスト」「家族ぐるみ」「大量処分」

でも、まだまだ闘うぞ という「元気」印…!

どこに行っても強い関心・共鳴・支援
全国上映運動
関西オルグに出むいて幕張

東京・東部上映集会在大成功した六月二日に千葉を発ち、七日までの六日間、六月二五日の大阪上映集会对向けたオルグとして大阪地区を歩き回って来ました。国労・教組の上部団体にも行き協力を要請するとともに、職場の分会で動労千葉のたたかい、そして支援を訴えてきました。その先々で多くの共感・支持を頂き、確実に再び動労千葉旋風がまきおこる確信を深めてきました。

関西弁のなかに六日間 本当に参った

大阪へ着いた二日の夜に関西実行委員の方々との集会を皮切りに国労・自治労・教組・全通そして民間労組などを中心に六日間、殆んど見当のつかない大阪をまわって感じたことは、暑さと関西弁には閉口したが、どこでも熱心に聞いてもらえたことでどうにかカバーできたこと。地下鉄をうまく利用すれば効率も高つたあがったこと。何よりも国労地本の建物の立派なことには驚きました。

しかし、国鉄職場に一步足を踏み入れると異様な現状ばかり目につきました。当局・職制による度を越した労務管理が異常なまでに行われ、非番・公休者の組合活動さえもチェックされ、職場抵抗闘争すらままならない状態にあり、「本当に、いま闘わなければや

- 上映スケジュール
- 6月 2日 (月) PM6:00 江東区総合区民センター
 - 6月10日 (火) PM6:00 中野文化センター
 - 6月14日 (土) PM5:30 横浜開港記念会館
 - 6月20日 (金) PM5:30 立川市民会館小ホール
 - 6月21日 (土) PM6:00 お茶の水・全電通会館ホール
 - 6月25日 (水) PM6:00 大阪・中の島中央公会堂大ホール
 - 6月27日 (金) PM6:00 船橋市中央公民館小ホール
 - 6月29日 (日) 正午 仙台・白鳥会館
 - 6月29日 (日) 正午 広島市・みゆき会館 (広電プラザそば)
 - 7月 9日 (水) PM6:00 富山上映会
 - 7月11日 (金) PM6:00 長崎・勤労福祉会館
 - 7月26日 (土) PM6:00 甲府上映会
 - 7月27日 (日) 正午 前橋上映会
 - 7月29日 (火) PM6:00 埼玉・浦和文化センター
- ※その他、全国主要都市で上映予定。

られてしまう」の声や、動労革マルの広域配転者が送り込まれた運輸職場では当局と動労が一体となつて国労組合員を差別してきていて「他の労働者をけおとして自分だけ生き残りやいな、というのは労働組合じゃな

い」と本当に怒っていました。

三十枚がいつべんに売れ感
激したり、「あの動労千葉、
イメージが違う」に苦笑い

「路線が違う」「分割・民営化は反対だがストライキは賛成できない」など、こちらが分会全体に訴えに来たにもかかわらず、自分だけの立場で特定政党支持まる出しで対応する者もあれば、「いつつているんだ」と質問してくることも多くなりました。

しかし、見も知らぬ大阪で関西実行委と荒本の方々の暖かい応援と行く先々で「頑張ってください」との励ましを受けるとくに「生コン」会社労組が三十枚ものチケットを買いとってくれたのはじめ感激することばかりでした。宝塚の教組にうかがった時には「あの動労千葉の方ですか、思っていたイメージと違いますね」と言われ苦笑いしてしまいました。

上映・物販活動は 真価を問われる闘い

先の神奈川、今回の大阪地区を回ってみて私達動労千葉が二波のストライキを闘い、あれだけの大量処分を受けながらも、こうして前進していることについて本当に共鳴している人達が多いことを知りました。

私は、動労千葉の運動を全国にひろめ第三波の闘いをやりぬける財政確立のため、さらに連帯の輪をひろげるため奮闘していきます。||幕張支部・日生(寄稿)||

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ!